

家庭教育応援NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所 総務社会教育課

親子の学び応援講座 ～檜枝岐小・中学校～

前号まで「家庭教育応援企業NEWS」として、家庭教育応援企業に情報発信をしていましたが、本号から「家庭教育応援NEWS」と名前を変え、家庭教育について、企業の取組以外も広く発信していきます。南会津教育事務所では、家庭教育に関する親の学び、家庭での実践活動の支援を行っています。

6月26日(月)、檜枝岐中学校区において「親子の学び応援講座」が開催されました。子供のキャリア意識の醸成や親の理解を図るために、村の小・中学生とその保護者を対象に、村内で事業に携わっている方の話を聞くという内容でした。



檜枝岐村社会福祉協議会
平野 陽子 さん

「福祉・介護の仕事、携わりたいと思ったきっかけ」や「やりがい、魅力を感じる時」などについてお話をいただきました。



尾瀬マウンテンガイド
浅井 理人 さん

「ガイドとしての仕事への思い」や「檜枝岐村の魅力」などについてお話をいただきました。

<児童・生徒の感想より>

- 介護・福祉の仕事、ガイドの仕事についてそれぞれ全然知らなかったけれど二人の話を聞いて、魅力や大変さなどを知ることができました。将来の夢についてあんまり考えたことがなかったけど、それを考えるよい機会になりました。
- お二人ともやりがいをもって仕事に臨んでおられるところがすごいと思いました。私も大人になったら、お二人のように自分の仕事に誇りをもてる人になりたいです。



<保護者の感想より>

- 村の商工会とも連携して、様々な職業の人を紹介していけると、より仕事についての理解が深まって、将来村で働こうという意識を育むことにつながると思う。今後も継続して欲しい。
- 地域に住んでいてその人を知っていても、どんな想いで仕事をし、その仕事を通してどう地域を見ているか知る機会がありませんでした。子供と一緒に同じ時間を過ごしたことで、家でも会話が膨らみました。



地域で活躍する大人の姿が、子供たちのキャリア意識、将来も地域に貢献していきたいという地域愛の醸成につながったようです。事業の承継という視点から、事業者側にもメリットがあるのではないのでしょうか。

家庭においても、自身の仕事や地域で働くことについて、お子さんと会話の機会をつくってみたいはいかがでしょうか。親の姿や考えを子供にも知ってもらうことは、とても大切なことです。